

# ペット・ピーブス

Molly Journal73

2006.11.8

最近、友人と彼女が一般向けの英会話クラスで“ペット・ピーブス”を教えた授業について話をしていました。皆さんは“ペット・ピーブス”をご存知ですか？それは人がすぐにイライラする原因を引き起こす、ある特定の行為のことです。例えば、私の“ペット・ピーブス”の一つは、英語のネイティブスピーカーが簡単な文法上のまちがいをした時です。もし誰かが“please bring your books”（あなたの本を持ってきてください）の代わりに“please bring your book's”と書いたら、私はとてもイライラするのです。それは皆が小学校で習っているはずのものだからです！もちろん第二言語として英語を勉強している人がまちがった時は気になりませんよ。

多くの北アメリカの人々は、自分の“ペット・ピーブス”に対してとても寛大です。私たちは、よくお互いに「ねえお願いそれやめてくれない、私にはとっても大変な“ペット・ピーブス”だわ」と話し合います。その友人が言うには、彼女の英会話クラスの生徒さんたちは、日本語にはそれと同様な概念がないので、その概念を理解するのに苦労したそうです。生徒さんたちは他人がすることで、自分がイライラする行為が何なのかわかるのに時間がかかりました。皆さんは、誰かが皆さんを「いらだたせた事」に対して、その人へ率直に言おうと思った事がありますか？そのクラスの一人が、彼女の“ペット・ピーブス”は毎日、上司が彼女のゴミ箱をからにする時だと言いました。その上司は日に何度もゴミ箱を空けに来たのです。いつも彼女が席を離れた時に。それが彼女を非常にイライラさせたのです！約一年後、上司にもうそのような事をやめるよう頼むことについて、自分に許可を出しました。しかし、それはとても難しいことでした！私は、彼女がついに自分の意見を言ったことに、とても感動しました。

皆さんは“ペット・ピーブス”という考えをどう思いますか？自分をいらだたせる他人の行為をすぐに言うことができますか？“ペット・ピーブス”という考えが、日本ではとても珍しいと思いますか？アメリカでは、イライラさせられたり不快な思いをさせられたりした時に、相手に言う事をまずためらう事はありません。色んな意味で、他人に対して誠実であるのは良いことだと思います。私は日本のすべての社会的規範を知っているわけではないので、かつては周りの方々に迷惑をかけていないか、よく心配をしていたものでした。しかし今では日本のやり方に慣れてきて、私は日本の人のあまり不平を言わないという所が好きです。アメリカでは人々がいらいらを感じた時に、その感じ方についてあまりにもはっきり言い過ぎ、そして彼らの周りの人々に変わってもらいたいと思うような時があるので困ります。

来週の水曜日にアメリカに帰る予定なので、2,3週間お休みをいただきます。アメリカの人々の皆さんの“ペット・ピーブス”を懐かしく思うか、それともこの二年で慣れてきた日本の生活に戻りたいと思うか、確かめたいと思います。それでは皆さん12月にまたお会いしましょう！